

雜 錄

●教育家の宿泊所 愈博覽會も開けました地方の 育家は 全國教育家大集會旁上京なざる方が嘸かし多い事であらう。市内の各旅店は手ぐすね引いて待つて居つたのですから定めし込み合ふとせう。帝國教育會は是非上京教育家の傾を計つて男女各一ヶ所の宿泊所を設けました。本會々員の方々に御上京の上宿所に御困りの方は全所に行かれるのが利便で御座いませう。女子の爲めに設けられたのは本郷區追分町卅一番地全國教育家宿泊所です。男子のほ下谷區眞島町一番地にあります。

●上野教育水族館 東市勸業博覽會場内不忍池畔外國館の東側に並び臺灣館の北方に相對して建築中なる教育水族館は高さ五十餘尺の洋風二階建の家屋にて近々落成に至ると云ふとてす同館は飯島博士若川教授安東教授其他知名の學者及び教育家の指導によりて出來たものでして範を聖路易大博覽會内に建設されました水族館に取り之に新築の童匠を加へしも

のにて從來各地に設けられました。水族館の様に薄暗き建築にてはなく光線の分配が極めて巧妙なるを以て館内の各部若干分に光線がはるやうになつてをりますから之を觀覽するに少しも陰鬱の不快を感じる事なかるべく又飼養の水族にも從來他にて見るを得ざりし種々なる教育上學術上並びに實業上有益にて又趣味多き許多の水族を廣く蒐集網羅し、數萬圓の資金を投しあらゆる方法を盡して模範的完成を期しましたからいよゝ開館の曉に驚くべき美麗を呈するものでありませう。

◎日本の林間教育 近江八景の一と數へられました舊膳所の城側に、大林と稱する貧民集合の一部落があります。此部落の兒童は概ね學校に入る者がありません。滋賀縣の師範學校長は之を見て大に心配して、此等貧民兒童に教育を施さうと思つて、昨今以來先づ教場を同地方の林間に設け、たのみて特殊の教育を貧民兒童に授けましたををです。そして夏は涼しき樹蔭に冬は暖かな日面に其場所を選んで毎日午后に一時間文授業しましたををです。其教科と云ふのは修身、國語、數學、唱歌の四つで

何れも口授であります。目下生徒が十數名で日々出席して温順に教授を受けて居るををです。是が初めは此等の兒童も一般貧民部落の兒童の様に放縱で一寸も教場に集つて來ることがなかつたのを教員等が色々奨励して、篤志家の寄附に係る繪畫や果物なども與へたりとして丁寧親切に扱つた爲めに出席者の數を漸く増加して今日の如になつたををです。其爲めに其地方の兒童の風儀は大増改まつて無駄に遊ぶより學ぶ方を喜ぶ様になり中には新聞を拾ひ讀みするのがある位になり其父兄達も此等の影響で漸く其惡風習を改める様になつたををです。是は誠によい思ひ付きで大に効果のあることであります。實際子守などに出る様なものに充分な教育を準備させるなどは云ふ可くして行はないものですから、此様な簡便法を用ひなければなりません。東京の様な所では各處の公園に日々集まり來る子守なども何うかして取り締つて遣る方法がありそななものだと思ひます。

●食後の心得方 食後は直に運動をするのがよいか、或は休息するのがよいかと云ふ問題に就て此程巴里の醫科大學で實驗

した結果に據ると、此事は年齢及健康に依つて差異があつて暖國では食後休息する方がよいをなす。けれど休息だからとて食後睡眠するのは胃液中の酸分を増加して男の活動力を鈍くすから強壯な人の外は止めるがよいをなす。よく睡眠後口に酸味が出るのは此證據だをなす。温帯の氣候では(日本など)普通に食後運動するのが可いをなす。併し之は一般健康の人のことで虚弱な人や神經質の人などは食後一時間位休息する方がよいをなす。それから中等温帯地方では食後の睡眠は多く殊に老人には非常な害をなす。それから寒帯地方に住んでる人は食後運動することが必要だをなす。

●船暈の原理及救治法 此程歸朝せられたる久保福岡大學教授の船暈に關する談を一部概説せんに船暈の從來胃の弱い人は胃がさし易いとしてありましたが之れ全くの誤解で其の研究によれば耳より起る事を發見せられたりと故に生來の弱者や嬰兒の如きは船暈に感じない蓋し耳の發育不完全なるが爲めである然らば其救治法は如何と云ふに目下の處では其誘因を止めるより外はなく夫れに二つの方法

がある一は神經の抵抗力を強くするので船に乗つたら甲板の上を一定の方向に運動して其習慣を付け或は絶へずブランコの稽古をして置くがよい尙一ツは少量の麻醉劑を用ゐるか左もなくば酒をのんで熟睡するので之れは神經を鈍らすので斯ふ云ふ場合には麻醉薬や酒がさめると船暈を新たに起すもの故又再び用ゐればならぬのである目下歐洲の大醫も船暈病は研究中なるも耳と至大の關係あることは助がざる説なりと云ふ尙詳しくは次號に再録することあるべし。

### 編輯記事

會員及讀者諸君の寄せられたる原稿は漸次閲讀の上適當と認めたまは誌上に載録致します。紙數に限りがありますので一時に載せられませんが中には多少遅れるのがあるかも知れませんが此邊は豫め御断り申して置きます。載録致した分には御約束の報酬を致します。本誌の内容に就て御注文のある方は御遠慮なく端書で御申越下さい。出来る丈は御満足の出来る

様に計らうほと存じますから、それから會員諸君の爲めになることで本會の事業にふさはしいことがあるならば出来る丈遣つて見たいと存じますから、是も御遠慮なく御氣付の事を御申越し下さる様願ひます。應募短歌の集まりが悪くて本號分のもあまり少のう御座いましたから、來月分と一所に致す積りで次號に回はしました。先月は印刷所が非常に繁忙を極めて遂に本誌の發行迄も約一週日程遅れる始末となつたのは誠に恐縮の次第です。殊に東京市内の會員諸君には其上に市内遞送に依頼した爲め尙一層遅れる様なことになつたのは何とも申譯が御座いません。以後は成る可く期日通りに出来させる積りですから左様御承知下さい。それから毎度申上ますが御轉居の節は直に御知らせ下さい。雜誌發送に困りますから、中には轉居の御知らせもなく、雜誌が來ないから會費は出さぬなどと云ふ大層御都合のよい方も御座いますので甚だ困ります。